



# センターだより

26号(2010年6月)

発行 宮崎県環境情報センター  
電話 0985(23)0322

## 今月のトピックス



## みどりの特別企画展開催



環境情報センターでは、環境月間として県立図書館と共催でみどりの特別企画展に環境パネルと環境グッズの展示を行いました。



エコバッグいろいろ



日本人1人が1年間使えば  
**300枚**  
原料の石油は6リットル

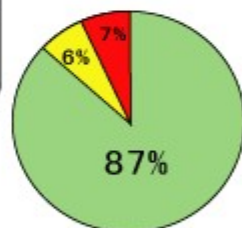
日本人1人が1年間レジ袋をもらい続けると約6リットルの石油を燃やすことになります。

- マイバッグを使う
- レジ袋を買う
- 他の店に行く



レジ袋有料化シールアンケート

アンケート集計結果  
レジ袋が有料になったときあなたならどうしますか？  
というアンケートに217人の方がご回答くださいました。



ペットボトルリサイクル品

## みどりの図書館情報

自然や環境などをテーマとした「みどりの図書館」づくりを進めている県立図書館は、児童向けの環境関連資料もそろえています。

例えば、エコのお話しの紙芝居。



幼児期から環境について関心を持つことは大切です。子どもたちの心に響く紙芝居は、環境のことをやさしく伝え、たのしみながら身近にエコを理解することができます。



## 環境情報センター紹介

センターでは、環境関連の新聞切り抜きを行っています。スクラップは、以下の項目ごとにファイリングしています。

- エネルギー
- 自然環境
- 環境一般
- 地球温暖化
- シリーズ
- 特集記事
- イベント・団体
- 人・声・社説
- ゴミ・リサイクル・エコ



◎宮崎県立図書館は、現在発生している「口蹄疫」の感染拡大に伴い、6月12日から当分の間休館することになりました。センターでは、この休館に伴いまして窓口業務を休止しておりますが、電話・FAX およびメールにつきましては応対いたしております。

※再開時期については、今後の状況を見てあらためてお知らせいたします。

## エコ幼稚園・保育所



(園名) えほんの森幼稚園

(市町村名) 延岡市

(主な取り組み)

- ① リバーパル五ヶ瀬川にて土砂降り体験
- ② ごみ分別や環境についての教育講演会
- ③ 行徳にてドングリや木を使った制作活動

(コメント) 職員も子ども達もごみの分別を考え行動するようになり、水や物を大切に使い、子ども達自ら廃材も工夫し利用しています。



(園名) 大塚あけぼの幼稚園

(市町村名) 宮崎市

(主な取り組み)

- ① 節水・節電の励行
- ② イネ・ジャガイモの栽培と給食試食の実施
- ③ もったいない運動の推進

(コメント) もったいない運動を取り組むことになり、少しずつでもエコ活動への推進のひとつとしていきたい。 - - - -



ジャガイモの収穫をする



イネを各クラスごとに植える



収穫したジャガイモを他の野菜と混ぜて料理する



(団体名) 環境ボランティアグループ 環の会  
 (市町村名) 串間市  
 (主な取り組み)  
 ① 廃油キャンドル作り～キャンドルナイト  
 ② 自然体験イベント～ホテルの観察、キャンプ、森づくり  
 ③ 菜の花プロジェクト  
 (コメント) 地球と人にやさしい生活の提案のために、子供から大人までを対象に楽しく体験を通してわかってもらえるよう活動してます。



イベント  
ご案内

夏休み子ども向けイベント



宮崎県環境情報センターでは下記イベントを企画しております。  
 会場は全て、県立図書館内を予定しております。

お申込み、お問い合わせはセンターまで

- ・ 7月下旬ころ 牛乳パックリサイクル工作講座
- ・ 8月中旬以降 夏休み自由研究サポート

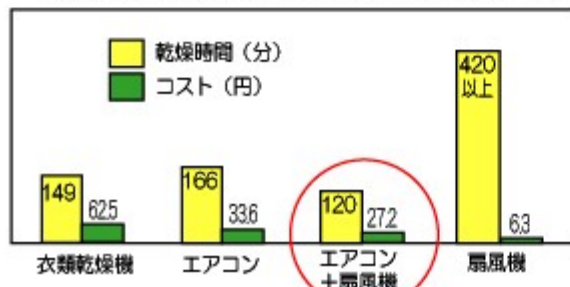


詳細はホームページでご覧いただくか、センターにお問い合わせください。

エコひとくちメモ

雨の日のお洗濯・・・どうやって乾かしてますか？ 室内干ししている方には必見情報です。

東京電力のホームページで「梅雨時期の洗濯もの干し」のこんな情報を見つけました。  
 下のグラフは家族3人分相当の洗濯物4.5kgを梅雨時に室内で乾燥させた実験結果です。



扇風機だけでは、部屋の中に湿気が溜まって7時間でも完全に乾ききらなかったそうです。

エアコンと扇風機を併用することで、短時間でかつ低コストの乾燥ができます。

衣類乾燥機にはヒートポンプ方式の効率の良いものもありますが、それでもエアコンと扇風機のタグチームには負けてしまいます。

諸条件については、東京電力のホームページをご覧ください。



# 環境保全アドバイザー派遣

宮崎県環境保全アドバイザー派遣制度は、地域における環境保全活動の推進を図るため、宮崎県が設置しているものです。地域で開催する環境問題に関する講演会、研修会、イベントなどに、県内在住の環境問題の専門家を無料で派遣します。

## 対象

市町村、民間団体、学校、町内会、グループなど



## 内容

- 地球環境（地球温暖化、新エネルギー、気象、森づくりなど）
- 生活環境（ゴミ減量、リサイクル、河川浄化、省エネルギー、環境測定など）
- 自然環境（野生動植物、ネイチャーゲーム、ビオトープ、天体観察など）
- その他（環境教育、環境マネジメントシステムなど環境に関すること全般）



## 登録アドバイザー

学識経験者、環境カウンセラー、環境ボランティアなど、県内で活躍する環境の専門家が環境保全アドバイザーとして多数登録しています。

## 派遣事業の流れ

詳細は宮崎県環境情報センターホームページをご覧ください。

URL: <http://eco.pref.miyazaki.jp/center/>



ここをクリックして下さい！

## 派遣実施例



左の写真は、小林市ガイドボランティア協会が主催した研修です。小林市内、高原町内の地層観察を行い、講師には流田勝夫先生が派遣されました。

「地層の変化（役割）、地層から見られる年代等、現地観察によりさらに詳しく、初心者にも理解ができるまで、何回も繰り返し教授していただきました。」  
という感想をいただきました。



アドバイザー派遣については、随時受け付けております。下記の宮崎県環境情報センターに、お問い合わせください

宮崎県環境情報センター 〒880-0031 宮崎市船塚3丁目210番地1(宮崎県立図書館内)

TEL:0985-23-0322 FAX:0985-26-4720 メールアドレス:karkyojyoho@coral.ocn.ne.jp

URL: <http://eco.pref.miyazaki.jp/center/>